

L-ラムノースイソメラーゼ

Cat. No. EXWM-5455

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 活性部位内の異なる金属結合部位に位置する二価金属イオンが2つ含まれています。酵素は基質の閉じた環の形を結合し、環の開放を触媒して金属部位の1つに配位した開鎖構造の形を生成します。異性化は水素移動メカニズムを介して進行します。細菌*Escherichia coli*からの酵素はL-ラムノースに特異的ですが、細菌*Pseudomonas stutzeri*からの酵素は広範な基質特異性を持ち、L-マンノースとL-フルクトース、L-リキソースとL-キシロース、D-リボースとD-リブロース、D-アロースとD-シコースの相互交換を触媒します。

別名 ラムノースイソメラーゼ; L-ラムノースケトールイソメラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.3.1.14

CAS登録番号 9023-84-1

反応 L-ラムノピラノース = L-ラムヌロース

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。